吹田市条例第29号に伴う遺伝子組換え実験に関する情報発信

対象期間　：令和6年4月1日～令和7年3月31日

1）安全委員会開催日と主な内容

●令和6年度安全委員会開催日と主な内容は、以下の通りです。

開催日	内　容
7月10日	1）令和5年度年次報告について
11月13日	1）実験計画書審議 2）令和5年度遺伝子組換え実験実施報告 3）遺伝子組換え生物保管状況
3月12日	1）実験計画書審議 2）令和6年度吹田市立入調査結果について 3）令和6年度年次報告案について

2）実施実験件数

●令和6年度に行った実験は2件（P1レベル1件、P2レベル1件）でした。

実験区分	安全性	組換え生物を屋外に出さない対策	ダスキンでの実施実験数
P1	高い	緩やか	1件
P2	↑	↑	1件
P3		高度	ダスキンでは実施しません
P4	低い	大臣確認申請後に決められる	

3）実験排気設備等の点検状況

実験実施に伴う排気は、HEPAフィルターにより、排水は高圧滅菌器と殺菌剤により屋外に有害物質を出さない仕組みになっています。

●実験設備の点検、実験排水処理に使用した薬剤は下記の通りです。

実験排気設備の点検状況	
11月27日	安全キャビネットの点検
11月26日	排気ダクトの点検とフィルター交換

実験排水処理剤	年間使用量
ハイクロン	13Kg
次亜塩素酸ナトリウム	6L
消毒用エタノール	22L

4）教育訓練実施について

実験操作の誤りにより有害物質を屋外に排出しない様、実験実施者への教育訓練を1年に1回行っています。

●令和6年度教育訓練の実施日と主な内容

実施日	参加者	内　　容
7月10日	19名	1）遺伝子組換え生物等の使用に関する規制について
		2）吹田市条例について
		3）実験計画書の審議について

5）その他環境安全を確保するために自社では下記の記録を作成しています。

①高圧滅菌器の使用記録と定期点検

②遺伝子組換え実験実施記録

③実験室入退室記録